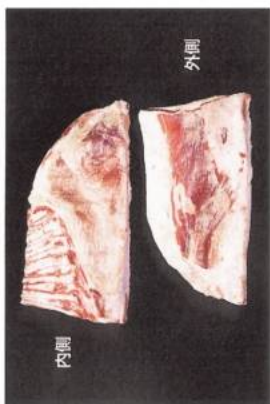
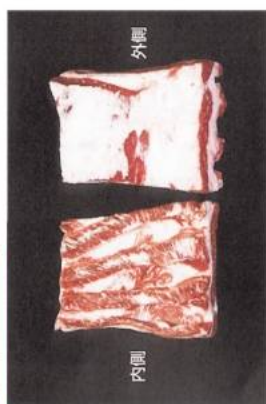


No.410 ともばら



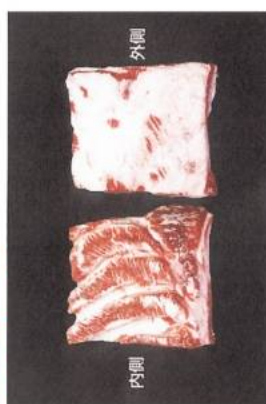
▷ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○汚れ・血合い・変色部分を取り除き、脂肪を整形する。
 ○肋骨間の脂肪を整える。
 ○付着脂肪を平らに整形する。
 ○腰直筋の腱膜と脂肪を取り除き、直線状に整える。
 ○フランケンゲンの下に入り込みた脂肪は、えぐり取るように整形する。

No.421 ともばらA



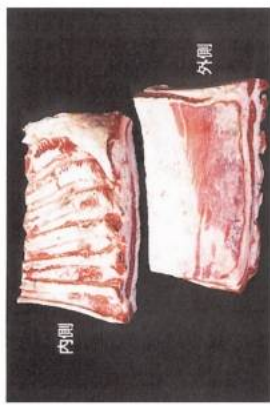
▷ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○肋間筋の表面の筋、皮筋(カッパ)を取り除き、脂肪を整形する。

No.422 ともばらB



▷ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○肋間筋の表面の筋、皮筋(カッパ)を取り除き、脂肪を整形する。

No.420 うちばら



No.430 そとばら

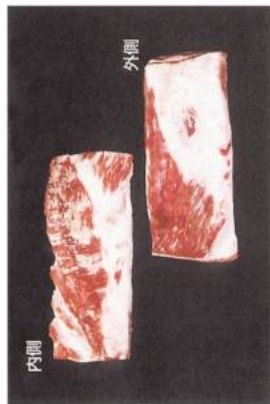


No.440 かいのみ・ささみ



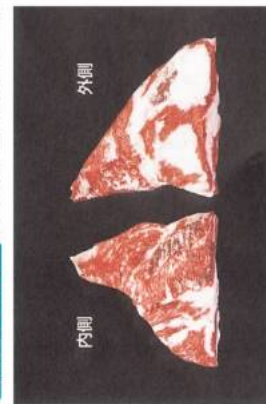
▶ **分割方法**
 ① 「No.440かいのみ・ささみ」の分割は、「No.410ともばら」の第13肋骨後端で、背線とほぼ直角に行う。
 ② 「No.420うちばら」と「No.430そとばら」の分割は、肋骨と肋軟骨の稜目(腰直筋と深胸筋の切れ目)から、かいのみ・ささみの筋肉の切れ目に向け背線とほぼ平行に行う。
 ③ 「No.421ともばらA」と「No.422ともばらB」の分割は、第9肋骨と第10肋骨の間で行う。
 ④ 「No.441かいのみ(フラップミート)」と「No.442フランク(ささみ)」の分割は、筋肉の切れ目に沿って行う。

No.431 ともばらC



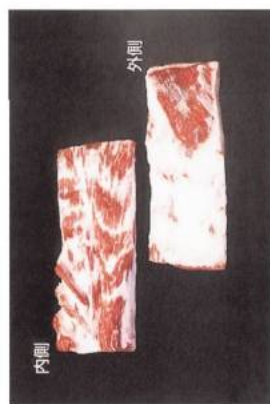
▷ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○表面の皮膜、インサイドスカート(カッパ)の表面及び皮筋(カッパ)の表面の筋を取り除き、脂肪を整形する。

No.441 かいのみ(フラップミート)



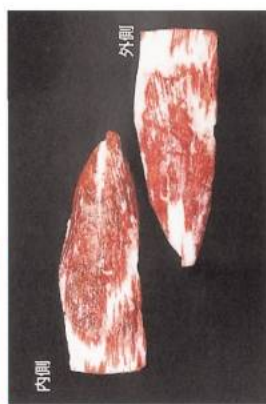
▷ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○皮筋(カッパ)を取り除き整形する。
 ○内側部分は薄皮が露出するまで整形する。

No.432 ともばらD

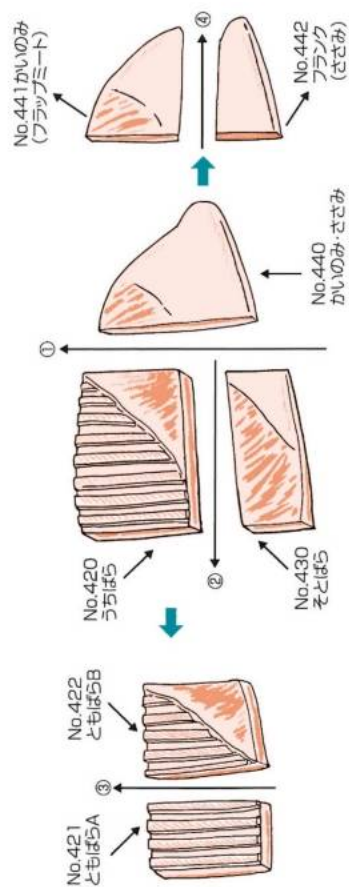


▷ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○インサイドスカート(カッパ)を切り離し、表面の汚れ・血合い・変色部分を取り除き、脂肪を整形する。
 ○インサイドスカートは、「No.711小肉(トリミングミート)」に別パックする。

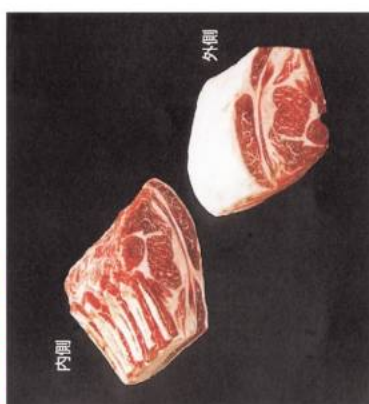
No.442 フランク(ささみ)



▷ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○皮筋(カッパ)を取り除き整形する。
 ○内側・外側部分を薄皮が露出するまで整形する。

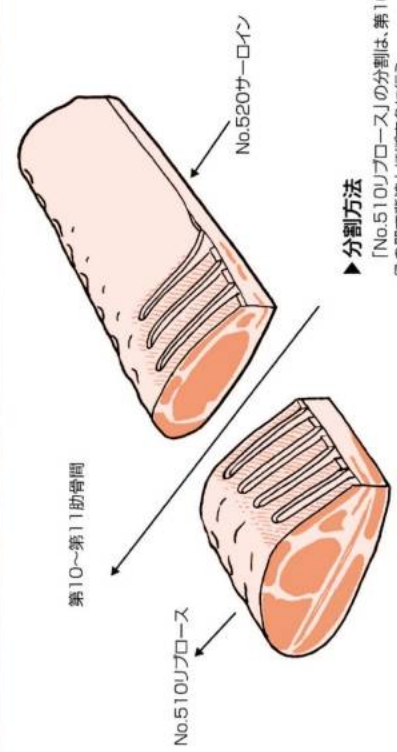
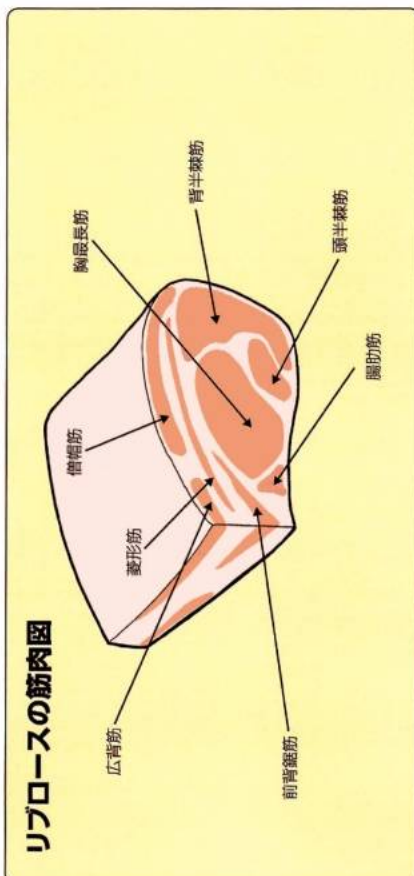


No.510 リブローズ



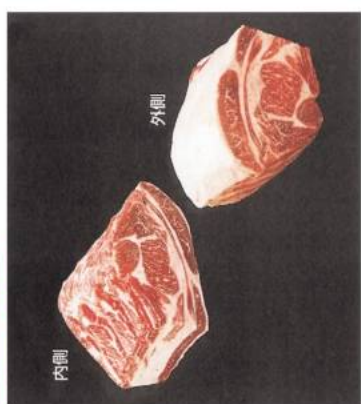
- ▶ 分割方法
第10～11胸椎に相当する部位で、背線にほぼ直角に切断して分割する。
- ▶ 整形方法及び整形上の留意点
○汚れ、血合い、変色部分を取り除き、脂肪を整形する。
○肋骨間の脂肪を整える。
○肩甲骨先端の軟骨は、取り除く。
○リブローズの幅は、27cm以下にする。

リブローズの筋肉図



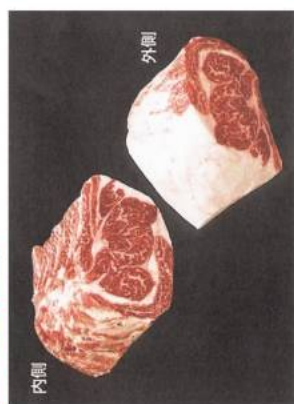
- ▶ 分割方法
「No.510リブローズ」の分割は、第10肋骨と第11肋骨の間で背線とはほぼ直角に行う。

No.511 リブローズ



- ▶ 整形方法及び整形上の留意点
○項筋帯（けん引筋）及び肋間筋を含む表面の筋を取り除く。
○はら足は、ローズ芯（胸最長筋）より5cmの幅に整形する。

No.512 リブローズ芯（リアイロール）

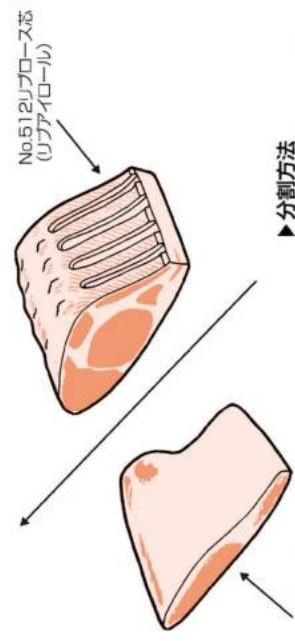


- ▶ 整形方法及び整形上の留意点
○「No.513リブローズかぶり」を分割したあとの表面脂肪を整形する。

No.513 リブローズかぶり（リブキャップ）



- ▶ 整形方法及び整形上の留意点
○表面脂肪を整形する。
○切断面は、筋肉に沿って脂肪を整形する。



- ▶ 分割方法
僧帽筋と広背筋下の脂肪層で、サーロイン側に向かって「No.512リブローズ芯（リアイロール）」と「No.513リブローズかぶり（リブキャップ）」に分割する。

No.520 サーロイン



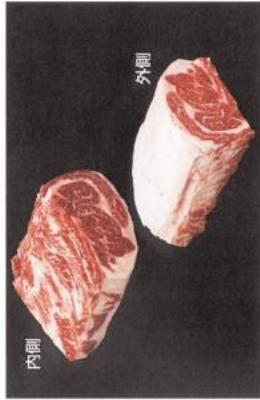
- ▶ **分割方法**
第10～11胸椎に相当する部位で、背線にほぼ直角に切断して分割する。
- ▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○汚れ・血合い・変色部分を取り除き、脂肪を整形する。
○肋骨間の脂肪を落とす。
○腰椎突起の残骨を取り除く。
○サーロインの幅は、27cm以下にする。

No.521 サーロインS



- ▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○項筋帯 (けん引筋) 及び肋間筋を含む表面の筋を取り除く。
○はら足は、ロース芯 (胸最長筋) より5cmの幅に整形する。

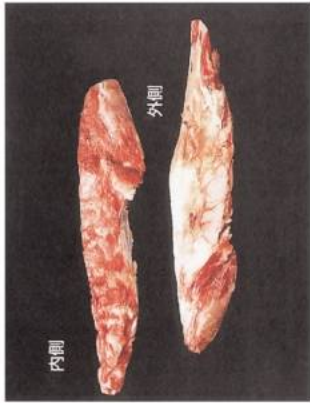
No.522 サーロインA



No.523 サーロインB



No.530 ヒレ



- ▶ **分割方法**
「No.500骨付ロイン」から、ヒレ部分を骨に沿ってとりはずす。
- ▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○汚れ・血合い・血管・変色部分を取り除き、脂肪を整形する。
○ヒレ先端部のささ肉 (腰横筋: かいのみとも言う) を付けない。
○脂肪の整形は、先端部からなだらかになるように行う。

No.531 ヒレA



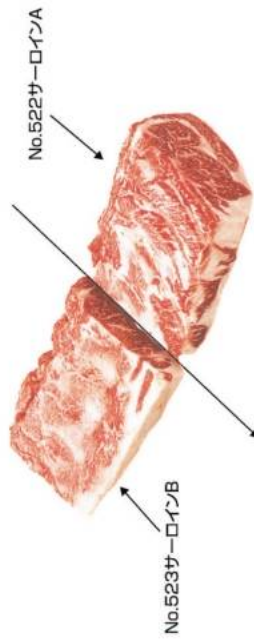
No.532 ヒレB



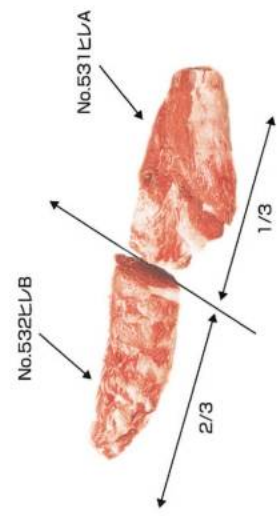
No.522 サーロインB



- ▶ **分割方法**
「No.531ヒレA」と「No.532ヒレB」の分割は、「No.530ヒレ」を重量が等分になるようにヒレ先端から1/3のところを目安に行う。
ヒレ先端側 (5んいち側) がヒレA、ヒレ後端部 (リブローズ側) がヒレB。



- ▶ **分割方法**
「No.522サーロインA」と「No.523サーロインB」の分割は、「No.521サーロインS」を重量が等分になるよう第2腰椎を目安に背線とほぼ直角に行う。
リブローズ側がサーロインA、5んいち側がサーロインB。



- ▶ **分割方法**
「No.531ヒレA」と「No.532ヒレB」の分割は、「No.530ヒレ」を重量が等分になるようにヒレ先端から1/3のところを目安に行う。
ヒレ先端側 (5んいち側) がヒレA、ヒレ後端部 (リブローズ側) がヒレB。

1

巻末資料1 食肉標準商品コード 3.分割・整形方法および整形上の留意点

No.610 うちもも



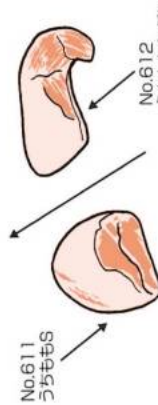
▶ **分割方法**
 「No.600骨付もも」を除骨し、横工筋、半腰横筋の下側に沿って「No.610うちもも」を分割する。

▶ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○汚れ・血合い・血管・変色部分を取り除き、脂肪を整形する。
 ○裏骨内面の小肉は、「No.711小肉（トリミングミート）」に別パックする。

No.612 うちももかぶり



▶ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○浅き径リンパ筋及び表面の筋・血管・変色部分を取り除き、脂肪を整形する。



▶ **分割方法**
 「No.610うちもも」の大もも上部から半腰横筋、内転筋、大腿薄筋の内側に沿って「No.611うちももS」と「No.612うちももかぶり」に分割する。

No.611 うちももS

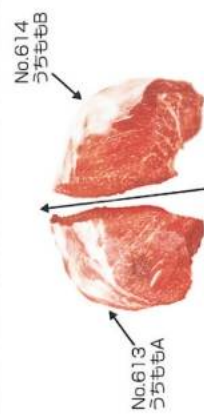


▶ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○うちももかぶりを分離したあとの筋を取り除き、脂肪を整形する。

No.613 うちももA



No.614 うちももB



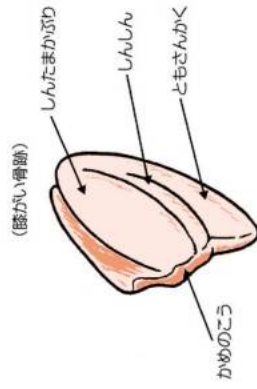
▶ **分割方法**
 「No.611うちももS」を重量が等分になるよう中心部から2分割する。
 大もも側が「No.613うちももA」、中もも側が「No.614うちももB」。

No.620 しんたま



▶ **分割方法**
 「No.600骨付もも」を除骨し、「No.610うちもも」を分離した残りの部分を、大腿四面筋と大腿二頭筋の筋膜に沿ってしんたま部分を分割する。

▶ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○汚れ・血合い・リンパ筋・変色部分及び大筋を取り除き、脂肪を整形する。
 ○腰がい骨筋及びその周辺の筋帯を取り除く。
 ○腰骨下リンパ筋を取り除く。

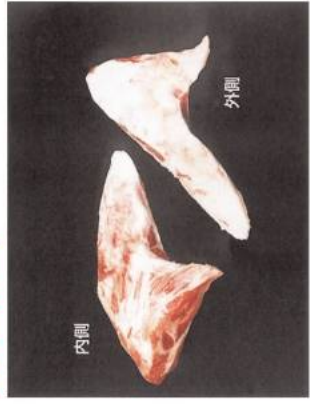


No.621 しんたまS

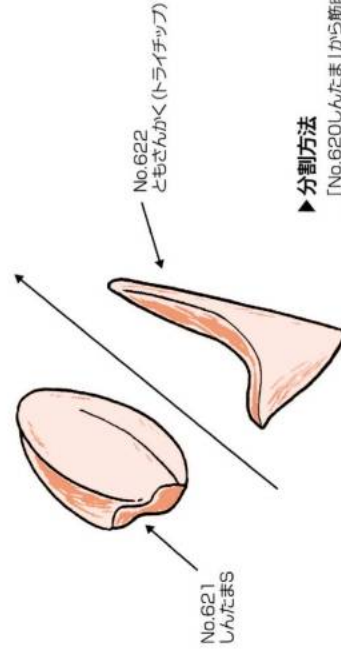


▶ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○表面の大筋及び大腿骨筋の骨刺を取り除く。

No.622 ともさんかく（トライチップ）

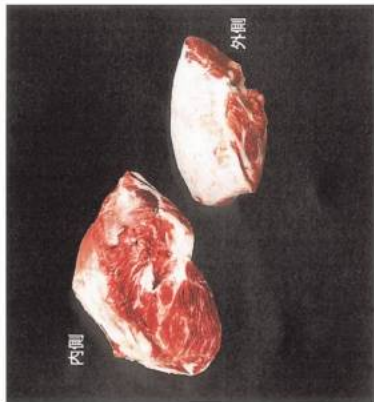


▶ **整形方法及び整形上の留意点**
 ○表面の筋を取り除き、脂肪を整形する。



▶ **分割方法**
 「No.620しんたま」から筋肉に沿って「No.621しんたまS」と「No.622ともさんかく（トライチップ）」に分割する。

No.630 らんいち



▶ **分割方法**
大転子筋と半腱様筋(しきんぼう)の前端を結び線で切断して、らんいち部分を分割する。

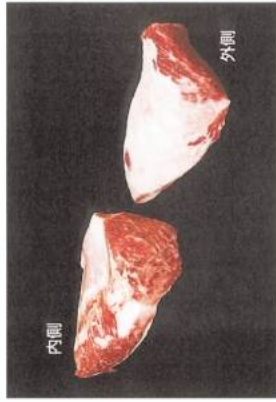
▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○汚れ・血合い・リンパ節・変色部分を取り除き、脂肪を整形する。
○寛骨内面の小肉は、「No.711小肉(トリミングミート)」に別パックする。

No.631 らんぶ

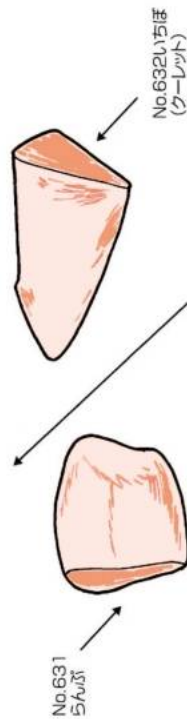


▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○いちぼを分離したあとの筋を取り除き、脂肪を整形する。
○めがね部の小肉は、「No.711小肉(トリミングミート)」に別パックする。

No.632 いちぼ(クレーレット)



▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○表面の薄筋を取り除き、脂肪を整形する。
○仙椎と肩椎の位置にある小肉は、「No.711小肉(トリミングミート)」に別パックする。



▶ **分割方法**
「No.631らんぶ」と「No.632いちぼ(クレーレット)」の分割は、らんじりから筋肉に沿ってらんぶ部分の脂肪をはかさないように行う。
寛骨内面の肉片を取り除いた後、骨髄脂肪(めがね脂)、仙椎と肩椎の外側に位置する脂肪を除去し、その他の脂肪を整形する。

No.641 そともも(はばき付)



▶ **分割方法**
大転子筋と半腱様筋(しきんぼう)の前端を結び線で切断してらんいち部分を切り離した後、大腿二頭筋と腓腹筋との筋膜に沿ってそともも部分を分割する。

▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○汚れ・血合い・リンパ節・変色部分を取り除き、脂肪を整形する。
○中心部の脂肪は、リンパ節とともにえぐるように除去して整形する。
○臈すねは、赤肉のところまで取り除く。

No.642 そとももS



▶ **分割方法**
「No.640そともも(はばきなし)」からしきんぼ(半腱様筋)部分を分割する。

▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○しきんぼを分離したあとの筋を取り除き、脂肪を整形する。

No.640 そともも(はばきなし)



▶ **分割方法**
「No.641そともも(はばきつき)」からはばき(腓腹筋)部分を分割する。

▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○はばきを分離したあとの筋を取り除き、脂肪を整形する。

No.643 はばき(ヒール)



▶ **分割方法**
「No.641そともも(はばきつき)」から切り離した腓腹筋部分。

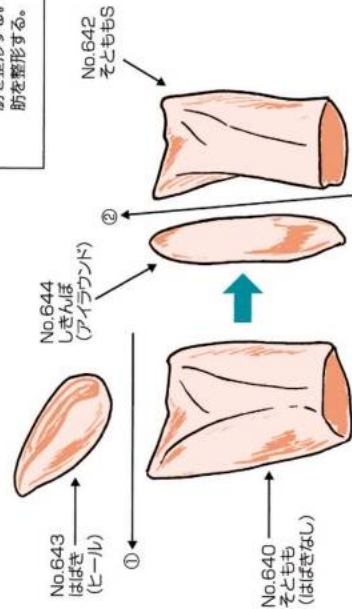
▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○そとももと分離したあとの筋を取り除き、脂肪を整形する。
○せんぼん筋は取り除かない。

No.644 しきんぼ(アイラウンド)



▶ **分割方法**
「No.640そともも(はばきなし)」から切り離した半腱様筋部分。

▷ **整形方法及び整形上の留意点**
○そとももを分離したあとの筋を取り除き、表面脂肪を整形する。そとももSを分離したあとの表面脂肪を整形する。



▶ **分割方法**
①「No.640そともも(はばきなし)」と「No.643はばき(ヒール)」の分割は、腓腹筋と半腱様筋・大腿二頭筋との筋膜に沿って行う。
②「No.642そとももS」と「No.644しきんぼ(アイラウンド)」の分割は、大腿二頭筋と半腱様筋との筋膜に沿って行う。